

2024年7月26日
Kudan株式会社

Kudan、Inthermとの連携のもと、 ビルディングオートメーション向けデジタルツイン実装を加速

Kudanは、ハンガリーに拠点を置くビルディングオートメーションのシステムインテグレーターであるIntherm Kft. (以下Intherm)と連携し、ビルディングオートメーション向けデジタルツイン実装を加速させていくことをお知らせいたします。これにより、Kudan独自の人工知覚技術と、Inthermの20年以上にわたるビルディングオートメーションに関する専門知識とマーケット経験を組み合わせることで、欧州の建物・施設管理を変革することを目指します。

Inthermはビルディングオートメーションや産業オートメーションのシステムインテグレーター (Sier) であり、Honeywell、Siemens、Johnson controlsなどのシステム実装や自動化オペレーション導入をリードしてきました。これまでも、Kudanが目指す深層技術のソリューション化 (参照: [過去資料 P13-16](#)) にあたり、デジタルアセットマネジメント (DAMS) のシステム実装などで協業を進めてまいりました。

今後は、[ドイツ公共施設のデジタルツイン案件](#)など、ビルディングオートメーション向けのデジタルツイン生成の需要拡大を踏まえ、両者の協業を一層戦略的に深化させてまいります。Kudan独自の人工知覚技術で生成したデジタルツインを、Inthermがビルディングオートメーション向けにシステム実装することで、3次元デジタル情報を活用した点検やメンテナンスなどのO&M業務 (オペレーション & メンテナンス) の効率化や、設備改修時の設計コストや資産管理コストの削減など、建物・設備管理に関わる幅広い業務のDX推進と付加価値創造を後押ししていきます。

(今後の見通し)

現時点で本件による当期業績予想への影響はありませんが、今後の受注拡大等により今後公表すべき事実が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

【Kudan株式会社について】

Kudanは、人工知覚 (AP) のアルゴリズムを専門とする深層技術の研究開発企業です。人工知覚 (AP) は、人工知能 (AI) と相互補完する技術として、機械を自律的に機能する方向に進化させるものです。現在、Kudanはロボティクス・デジタルツイン・自動運転などを中心に幅広い次世代ソリューションに対して技術ライセンスを提供しています。

詳細な情報は、Kudanのウェブサイト (<https://www.kudan.io/jp/>) をご参照ください。

■会社概要

会社名: Kudan株式会社

証券コード: 4425 (東証グロース)

代表者: 代表取締役CEO 項 大雨

■お問い合わせ先は [こちら](#)